

## 講習を受講したい

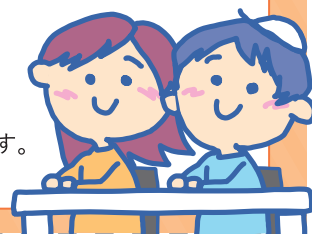
当支部のホームページに開催する講習予定を掲載しています。

**ホームページURL** <https://www.jrc.or.jp/chapter/okayama/study/>

講習の日程を確認の上、ホームページよりお申し込みください。

※申込後、確認メールが届きます。「koushu@okayama.jrc.or.jp」を受信できるよう設定をお願い致します。

※ホームページから申し込みできない場合は、下記までお問い合わせください。



## 講習を開催したい(指導員を派遣してほしい)

町内会や会社、学校、団体など概ね10人以上のグループで講習を希望される場合、ご指定の場所へ指導員を派遣します。

- 指導員の派遣調整を行うため、2か月前までにお申し込みください。
- 講習時間は1～2時間が目安です。(ご相談に応じます)
- 受講できる内容  
赤十字講習のなかから一部分。(ご相談に応じます) 詳細はホームページをご覧ください。  
(例:一次救命処置/子どものきずの手当/プール監視の心得/認知症について等)

### 講習協力金をお願い

派遣指導員1名あたり3,000円程度の協力金をお願いしています。(ご協力は任意です)

### 開催までの流れ

詳細はホームページをご確認ください。

## インターネットで講習内容を学ぶことができます (予習・復習などにご活用ください)



### 【赤十字WEB CROSS 電子講習室】

赤十字講習の内容を予習・復習できる  
eラーニングを始めました。

<http://www.tokyo.jrc.or.jp/application/webcross/index.html>



### 一次救命処置(BLS)

——心肺蘇生とAED——

JRC蘇生ガイドライン2015対応



### 【YouTube 動画で見る一次救命処置】

救急法基礎講習を受講されるご予約の方、心肺蘇生とAEDについてお知りになりたい方はこちらの動画をご覧ください。

<https://www.jrc.or.jp/study/safety/>

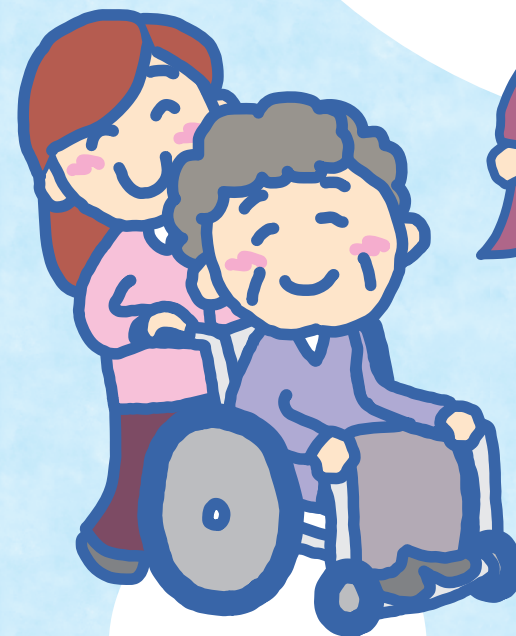
お問い合わせ先: 日本赤十字社岡山県支部 事業推進課 健康安全係 ☎086-221-9595 (受付時間/9:00~17:30)



〒700-0823 岡山市北区丸の内二丁目7番20号  
TEL 086-221-9595 FAX 086-221-9599



# 赤十字講習 のご案内



せいかつを  
支える



ひとを  
育む



いのちを  
救う

緊急時の手当、事故防止に必要な  
知識・技術をひとりでも多くの方に。  
あなたにも救える命があります。

講習のお申し込みはホームページから

日本赤十字社岡山県支部

検索

URL <https://www.jrc.or.jp/chapter/okayama/>

この講習は、皆さまからお寄せいただいた活動資金によって開催しています。活動資金へのご協力をお願いします。



# 救急法

## 〈病気やけがから命を守るための知識・技術〉

突然倒れた人にあなたは何かができますか？心肺停止傷病者への住民による応急手当の実施率は57.9%※。もっと多くの人に応急手当をしてもらえたら…。誰もがためらいなく手当ができるように。 ※令和2年度 消防白書より引用

### 基礎講習(4時間以上) 1日間

- 講習内容 手当の基本や一次救命処置(心肺蘇生やAED)
- 受講資格 満15歳以上
- 受講費 1,500円(教本、呼気吹込み用具、消耗品、保険料)+300円(手数料)

### 救急員養成講習(12時間以上) 2日間

- 講習内容 きず、けがの手当や骨折の手当、止血法、搬送など
- 受講資格 満15歳以上、救急法基礎講習認定者
- 受講費 1,800円(教本、教材セット、消耗品、保険料)+300円(手数料)

### 短期講習(1~2時間)

- どなたでも参加可能で、短時間で救急法の内容の一部を学びます。



# 幼児安全法

## 〈事故や病気から子どもの命を守るための知識・技術〉

子どもの死因の上位を占めるのは不慮の事故。子どもは成長・発達するから事故にもあう。乳幼児期に起こりやすい事故の予防と手当を学ぶことで、子どもの尊い命を守る。社会全体で子どもを大切に育てるために。

### 支援員養成講習(12時間以上) 2日間

- 講習内容 乳幼児の一次救命処置、子どもの事故防止と応急手当など
- 受講資格 満15歳以上
- 受講費 1,900円(教本、呼気吹込み用具、消耗品、保険料)+300円(手数料)

### 短期講習(1~2時間)

- どなたでも参加可能で、短時間で幼児安全法の内容の一部を学びます。



# 健康生活支援講習

## 〈健やかに高齢期を過ごすための知識・技術〉

健康寿命を延ばし、生き生きと暮らす！高齢者の自立した生活をめざし、誰もが家庭や地域で介護や支援ができる方法を身につける。病気や障害があっても、お互い助け合う社会をつくるために。

### 支援員養成講習(12時間以上) 2日間

- 講習内容 高齢者の健康と安全、日常生活における介護、地域における支援活動
- 受講資格 満15歳以上
- 受講費 900円(教本、消耗品、保険料)+300円(手数料)

### 短期講習(1~2時間)

- どなたでも参加可能で、短時間で健康生活支援講習の内容の一部を学びます。



# 水上安全法

## 〈水の事故から命を守るための知識・技術〉

泳げなくても救助する方法はある…！年間1,500件以上も発生している水の事故。「水の事故で命が失われた」、そんな悲しいニュースを聞かなくてもいいように。

### 救助員I養成講習(14時間以上) ※プール 3日間

- 講習内容 水の事故防止、自己保全、応急手当、救助など
- 受講資格 満15歳以上、救急法基礎講習認定者、1種目の泳法で500m以上泳げる
- 受講費 700円(教本、保険料)+300円(手数料) ※別途プール使用料が必要

### 救助員II養成講習(12時間以上) ※海 2日間

- 講習内容 水の事故防止、自己保全、応急手当、救助など
- 受講資格 満15歳以上、水上安全法救助員I認定者
- 受講費 300円(保険料)+300円(手数料)

### 短期講習(1~2時間)

- どなたでも参加可能で、短時間で水上安全法の内容の一部を学びます。



# 防災セミナー

## 〈災害から命を守るために〉

過去の教訓を生かし災害から命を守る。あなたのまちで災害が発生したら…。予想される被害や避難生活などの課題を具体的にイメージしながら地域に密着した形で学ぶ。地域コミュニティにおける「自助」と「共助」の力を高めるために。

### プログラムの例

- 災害への備え(約60分) ※約30分の短縮版もあります。  
災害から命を守り身の安全を確保するため、平時から準備すべきことを理解する。
- 災害エスノグラフィー(約120分)  
過去の大規模災害の被災者の経験談を再編集した読み物を通じて災害を追体験し、被災の具体的なイメージを理解する。
- 災害図上訓練(DIG)(約120分)  
住民が居住地域の防災上の資源や危険箇所等を地図上で確認し、地図を囲んでの意見交換を通じて防災意識を高める。



※必要に応じてジャージ等運動(実技)ができる服装でご参加ください。  
※各短期講習のメニューの詳細はホームページをご覧ください。また、短期講習は別途保険料と手数料がかかる場合がございます。  
※令和3年4月1日時点の情報であり、内容や費用については変更する可能性があります。最新の情報はホームページをご確認ください。

